　　　　　　　　　　　　　病院御中

提供元病院：

担当者：

作成日：

**エキスパートパネル開催前　臨床情報**

エキスパートパネルの開催時に臨床情報が必要となります。

初診時にいただきました紹介状に記載された臨床情報に追加をお願いいたします。

初診時の紹介状を作成される際に、下記フォームを使用していただければ、紹介状の記載は簡易な記載で問題ありません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 紹介状で記載 | 項目 | 内容 |
|  | がん種区分　　　　　　　　　（肺、胃、大腸、乳房など） |  |
|  | これまで登録の有無 | 有　　 無　　 不明 |
|  | 過去の登録ID |  |
|  | 症例関係区分　　　　　　　　（過去の登録IDがある時） |  |
|  | 小児がん等 | 該当しない　　 該当する |
|  | 病理診断名　　　　　　　　　（腺癌、扁平上皮癌など） |  |
|  | 診断日 | (西暦) 　　年　　　　月　　　日 |
|  | 喫煙歴 | 有　　 無　　 不明  喫煙年数　　　年  1日の本数　　　本 |
|  | アルコール多飲歴 | 有　　 無　　 不明 |
|  | ECOG PS | 0　 1　 2　 3  4　不明 |
|  | 重複がん | 有　(部位：　　　　　, 活動性：  有　　 無　　 不明)  無  不明 |
|  | 多発がん | 有　(活動性：  有　　 無　　 不明)  無  不明 |
|  | 家族歴 | 有　　 無　　 不明  家族歴詳細①：  続柄　　　  がん種　　　（その他の場合:　　　　　　　）  罹患年齢　  家族歴詳細②：  続柄  がん種　　　（その他の場合:　　　　　　　）  罹患年齢  家族歴詳細③：  続柄  がん種　　　（その他の場合:　　　　　　　）  罹患年齢 |
|  | 登録時転移 | 有　（部位：　　　　）  無  不明 |
|  | 肺がん症例 | EGFR: 陰性陽性　判定不能　不明または未検査 |
|  | EGFR-type: |
|  | EGFR-検査方法: |
|  | EGFR-TKI耐性後EGFR-T790M：有無 |
|  | ALK融合：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | ALK検査方法： |
|  | ROS-1：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | BRAF(V600)：陰性陽性判定不能　不明または未検査 |
|  | PD-L1(IHC)： |
|  | PD-L1(IHC)陽性率：　　　％ |
|  | アスベスト暴露歴：有無 |
|  | 乳がん症例 | HER2(IHC)： |
|  | HER2(FISH)： |
|  | ER：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | PgR：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | gBRCA1：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | gBRCA2：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | 食道がん、胃がん、小腸がん、大腸がん症例 | KRAS変異：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | KRAS-type： |
|  | KRAS検査方法：PCR-rSSO法、その他、不明 |
|  | NRAS変異：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | NRAS-type： |
|  | NRAS検査方法：PCR-rSSO法その他不明 |
|  | HER2(IHC)： |
|  | EGFR(IHC)： |
|  | BRAF(V600)：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | 肝がん症例 | HBsAg：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | HBs抗体：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | HBV-DNA(コピー数） |
|  | HCV抗体：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | HCV-RNA（コピー数） |
|  | 皮膚がん症例 | BRAF(V600) ：陰性陽性判定不能不明または未検査 |

ご協力ありがとうございました。